



積水ハウス・リート投資法人

2025年10月2日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

積水ハウス・リート投資法人

代表者名 執行役員

木 田 敦 宏

(コード番号 : 3309)

資産運用会社名

積水ハウス・アセットマネジメント株式会社

代表者名 代表取締役社長 藤 原 寿 光

問合せ先 I R 部長 齋 藤 孝 一

TEL. 03-6447-4870 (代表)

GRESB評価結果に関するお知らせ

積水ハウス・リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2025年に実施された GRESB 評価において、下記の評価を取得しましたのでお知らせいたします。

記

1. 評価結果について

本投資法人は、2025年 GRESB リアルエステイト評価において、総合スコアのグローバル順位により 5 段階で格付される「GRESB レーティング」で「3 Stars」を取得しました。

また、ESG 推進のための方針や組織体制等を評価する「マネジメント・コンポーネント」と保有物件での環境パフォーマンスやテナントとの取組み等を評価する「パフォーマンス・コンポーネント」の双方において、50%以上の得点を取得した参加者であることを示す「Green Star」の評価を 9 年連続で獲得しています。

併せて、ESG 情報開示の充実度を測る 2025 年 GRESB 開示評価においても、ESG 情報開示の取組みが高く評価され、6 年連続で最上位である「A」の評価を取得しています。



2. 本投資法人の今後の対応

本投資法人は、ESG（環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance））へ配慮した不動産投資運用を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

本投資法人は、環境性能に優れた不動産への投資に向け、ESG経営のリーディングカンパニーを目指すスポンサーである積水ハウス株式会社が有する不動産の運営管理に関するノウハウを活用し、今後も保有資産におけるテナント満足度の向上に即した省エネルギー・環境配慮、生活の安全性や事業の継続性の確保等を一層推進していきたいと考えています。

本投資法人のESGへの取組みの詳細については、本投資法人の「[ESG特設サイト](#)」をご覧ください。

（ご参考）GRESBの概要について

GRESBは、不動産会社及びファンドのESG配慮を測る年次のベンチマーク評価及びそれを運営する組織の名称であり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に2009年に創設されました。GRESBにおける評価は個々の不動産を対象としたものではなく、不動産会社やREIT、ファンド毎のサステナビリティへの取組みを評価するという点を特徴としています。

投資先の選定や投資先との対話に多くの機関がGRESBデータを活用しており、日本でも年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）をはじめ、複数の機関がGRESB評価結果を利用しています。

GRESBに関する詳細については、GRESBのウェブサイト（<https://gresb.com/>）（英語サイト）をご覧ください。

以上

※ 本投資法人のウェブサイト：<https://sekisuihouse-reit.co.jp/>